

科目名称	看護のための教育学	学年学期	単位数	時間数
		1	1	30
担当教員	中井俊樹 高橋平徳	授業に関わる 実務経験	☐ 有 () ☒ 無	

【1】授業概要

看護現場において、看護師は自身の学習はもちろん、さまざまな対象との教育的かかわりが求められます。この授業では、看護師になるために必要な、教育学の基礎的理論、学習と指導のさまざまな技法を学び、学習と指導を生涯にわたり行っていくための技能を身につけます。

【2】学習目標

1. 人の発達と学習について説明することができる。
2. 指導の基本について説明することができる。
3. 学習と指導のさまざまな技法について説明することができる。
4. 学習と指導の技法を、生涯にわたって活用することができる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- ☒ 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- ☒ 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- ☐ 3. 地域の特性を看護に生かす力
- ☒ 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- ☒ 5. 主体的に学び続ける力

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	学ぶことと教えること	講義・演習
2	人の発達を理解する	講義・演習
3	学習の原理を理解する	講義・演習
4	指導者の役割と倫理を理解する	講義・演習
5	指導を設計する	講義・演習
6	効果的に指導する	講義・演習
7	学習を評価する	講義・演習
8	学習意欲を高める技法	講義・演習
9	コーチングの技法	講義・演習
10	ディスカッションの技法	講義・演習
11	リフレクションの技法	講義・演習
12	発問と応答の技法	講義・演習
13	看護師としての学習を理解する	講義・演習
14	キャリア開発に向けて学習する	講義・演習
15	試験・まとめ	

【5】評価方法

授業の中での学習活動への参加(30%)、授業のリフレクション(20%)、最終テスト(50%)で総合的に評価する。

【6】教科書

中井俊樹・小林忠資編:看護のための教育学(第2版) 医学書院 2022

【7】参考書

中井俊樹編『看護現場で使える教育学の理論と技法』メディカ出版 2014年
 高橋平徳・内藤知佐子編『体験学習の展開』医学書院 2019年
 各授業時にワークシートを配付します

【8】受講生へのメッセージ

講義の内容により、担当講師が変わります。毎回授業終了時に、授業のリフレクションを提出します。